保証書

取扱い説明書、注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に 故障した場合、保証書の記載内容により無料保証いたします。 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。

- ●使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ●他社製品との組合せが原因による故障および損傷
- ●お買い上げ後の輸送・移動・落下物等による故障および損傷
- ●火災・地震・落雷・水害、その他の天災地変による故障および損傷
- ●規定以上の電圧による故障および損傷
- ●消耗部品などの交換(蛍光灯など)
- ●本書の提示がない場合
- ●本書は日本国内においてのみ有効です

保証期間はお買い上げ日から1年です

- ○輸入商品のため、輸送中の梱包箱の傷や痛み製品の仕様に支障はありませんのでで容赦ください。
- ○不具合が発生した場合は、故障および損傷個所をご連絡ください。その場合、 デジタルカメラ等で故障した個所を撮影してください。
- ○保証期間が過ぎた場合でも有償で修理を行います。送料・修理費をご負担ください。 (修理範囲は損傷状況によります)
- ○本内容は明示した期間・条件のもとのおいて、保証対象不具合部品の無料修理を お約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ○万が一、問題が発生した場合、弊社でできるだけすぐに対応させていただきます。 問題解決のため、状況によってはメーカーとのやり取りが必要となり お時間を頂くこともあります。

年 月 日 TISTOU株式会社

tistou office
2-20-14 agetsuchi aoi shrzuola japan
4/20810
tel 547-208 2239
infogetistou, jp
www.tistou, jp



PONTSUN

© design by dirk wynants

取扱説明書



中に入っているもの







天板 x1

左側 脚 x2

右側 脚 x2









ボルト M10x6 x4

ボルト M10x30 x4 ロックナット M10 x4

波型スプリングワッシャ x4

メンテナンスについて

ポンツーンのテーブルの木材は「イロコ」「ホットウッド」を使用しております。

● 紫外線が強い場所や、潮風・海水があたるような環境でで使用の場合は、 こまめにメンテナンスを心懸けてください。

テーブル天板<木部>

- ・イロコ材、ホットウッド材はお手入れが簡単な木材です。
- ・汚れは柔らかな素材のスポンジやブラシ、固く絞った水拭きで行ってください。
- ・高圧洗浄機のご使用はおやめください。(ささくれの原因となります)
- ・無垢のイロコ材、ホットウッド材を使用している為、雨や湿気、太陽光を浴びると シルバーグレーに変化します。
- ・イロコ材、ホットウッド材の自然な色を保つにはチーク材オイルか無着色の木材保護材を 年に1回~2回を目安に塗布してください。
- ・紫外線や湿度による経年変化はオイルを使用していても起こります。
- ・表面を美しく保つには紙やすりで定期的に磨くことが最も効果的です。

重要!

木材

「木材」は生き物です。イロコ材、ホットウッド材は寸法安定がよく、耐久性が非常に高い材質ですが 一般的に気温や湿度の圧力により反りが生じたり、ひび割れ・色の変化、構造に変化が生じます。 これは「木材」の古典的な特徴です。

亜鉛メッキ

亜鉛メッキ、亜鉛熱コーティングは錆に対して強く、鉄を長持ちさせる効果があります。 表面にキズがつき、メッキ、コーティング剤が剝れると錆びやすくなるので、一般的に売られている 同色のペンキか亜鉛メッキ塗料剤で補修することをお勧めいたします。

ボルト・ナット

ボルトがゆるんでいないか、錆びていないかなど、定期的に点検してください。 ボルト・ナットの部分は錆びやすいので市販の防錆・潤滑材でメンテナンスしてください。

メラミンスポンジ

テーブル脚の汚れは、メラミンスポンジを使用するのも効果的です。

スポンジに少し水をつけ、汚れ部分を擦ってください。

汚れは家具の耐久年数に左右されます。

天板の木部部では使用しないでください。

紛体塗装パーツ

中性洗剤を使い、ぬるま湯で拭き掃除をしてください。 研磨剤や表面をキズ付けるおそれのあるブラシは使用しないでください。

組立てかた



2名



No.17 スパナ



作業時間20分程度

●用意する物



架台 高さ70㎝程度



1.架台の上に天板を置きます。 この時、脚を簡単に取り付けられるように、 架台をテーブルの端に近づけ過ぎないでください。

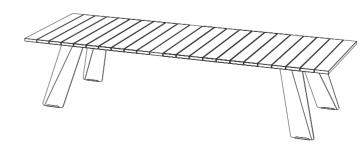


2.上図のように脚を天板に取り付けます。

まず、ボルトM10x60とナットM10を①のようにセットし締めます。この時ボルトは仮締めの状態にしておいて下さい。 次に、ボルトM10x30にワッシャーを通し、②のようにセットし締めます。

最後に、①でセットしたボルトを完全に締めてください。

この作業を他の脚も同様に行います。



3. 架台を外し、完成です!